

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	7
事業名	し尿処理経費	会計	款	項	目
		一般	4	1	4
施策	4 快適なまち	課名	環境防災課		
	4-2 良好な生活環境のまちをつくる	係名	環境資源係		
	4-2-1 環境衛生対策の推進				
主要施策	⑥し尿等の適正処理				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	し尿処理にかかる桑名・員弁広域連合への分担金
事業内容	広域連携のもと、し尿や浄化槽汚泥を効率的に処理するため、その処理に伴う経費及び、施設の維持管理、運営に対する経費を分担した。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)	
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
		平成29年度(決算)		平成30年度(決算)		平成31年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B				18,950	16,408	12,171		
財源内訳	直接事業費 A				18,950	16,408	11,709	
	うち一般財源				18,950	16,408	11,709	
人件費(千円) B				0	0	462		
内訳	一般職員(人・千円)				0	0	0.07	462
	臨時職員(人・千円)				0	0		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	評価項目に対する効果が分かりづらいとの指摘があるため、評価基準を見直すことを検討。
②H30年度に実施した取り組み	東員町環境審議会において、桑名・員弁広域環境基本計画の共通取り組み報告の実施	④今後の改善計画	構成市町にて統一した共通評価基準の内容が妥当であるか検討していく。